2017（平成29）年度
日本体育協会公認教師養成講習会
受講の手引き

＜目次＞	
受講の流れ	P2
受講の申込みから資格認定まで	P3
共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会　受講会場一覧／基本日程表	P9
共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会　会場案内図	P10
共通科目カリキュラム	P12
指導者マイページ利用マニュアル	P14
受講希望者個人調書　記入例	P26
スポーツ指導者の活動に関する調査	P28
講習会に関するお問合わせ先／中央競技団体 連絡先	P31

競 技 名	
受講番号 **（受講決定時に通知）**	
氏　　名	

※講習会参加の際はご持参ください。また、この手引きは資格取得まで保管してください。
※この受講の手引きは日本体育協会のHPからダウンロード可能です
（トップページ＞スポーツ指導者＞資格をとりたい！＞どんな資格があるの？＞コーチ・教師）

SPORTS
JASA OFFICIAL LICENSE

公認スポーツ指導者育成の基本コンセプト

日本体育協会及び加盟団体等は、「スポーツ立国」の実現を目指し、
生涯を通じた快適なスポーツライフの構築を図ることを通して、望ましい社会の
実現に貢献するため、その推進の中心となるスポーツ指導者を育成する。

日本体育協会 公認スポーツ指導者とは

日本体育協会及び加盟団体等が、公認スポーツ指導者制度に基づき資格認定する指導者とは、常にプレーヤーを最優先するというスタンスに立ち、スポーツ医・科学の知識を活かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導し、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることのできる者である。

望ましい 公認スポーツ指導者とは

公認スポーツ指導者は、日常の「生活／暮らし」にスポーツを取り入れることによって「豊かな人生」を得られることを広く一般に定着させるとともに、「仲間と楽しく行いたい」「うまくなりたい、強くなりたい」さらに「健康になりたい、長生きしたい」という欲求に応えられるよう、その実現に向けて「サポートする」活動を通して、望ましい社会の実現に貢献するという役割を持つ。

また、常に自己研鑽を図り、自ら成長・発展するとともに、社会的評価が得られるよう努力することが重要である。

安全で、正しく、楽しいスポーツ活動の場を確保するために

- スポーツに対して情熱を持ち、常にプレーヤーを最優先し、何事にも前向きに取り組む
- すべてのプレーヤーに常に公平な態度で接し、また活動に参加したくなるような雰囲気を作る
- すべてのプレーヤーの個性や長所を見つけ、伸ばす
- 一方的、強制的な指導にならないよう、コミュニケーションスキルを高め、活動のねらいや内容をプレーヤーと共有する
- 発育発達段階や技能レベルに即して指導の内容と方法を工夫する
- プレーヤーの健康状態に注意をはらい、ケガや病気を起こさないよう配慮する
- 天候や活動場所の整備状況、道具・用具の手入れや施設の破損確認などに配慮する

「スポーツ立国」
スポーツの持つ力が、望ましい地域社会の実現に貢献するとともに、スポーツにかかわる自立・自律した人々の主体的かつ自治的なスポーツ実践や運動（ムーブメント）を通して、国内はもとよりアジア近隣諸国から地球規模へと拡がることによって、「スポーツ宣言日本」が目指す社会像の実現に寄与していくこと。

「公認教師」
（競技別指導者資格）

◆役割

・商業スポーツ施設等において、競技別の専門的指導者として、質の高い実技指導を行う。
・会員（顧客）が満足できるよう、個々人の年齢や性別、技能レベルやニーズなどに合わせたサービスを提供する。

◆認定により備えられる知識と能力

・競技者育成プログラムの理念と方法
・多様な能力やニーズに対応する高度な指導法
・ホスピタリティに関する知識
・商業スポーツ施設等の経営に関する基礎的知識

◆カリキュラム

共通科目Ⅰ+Ⅱ+Ⅲ：152.5時間（集合講習会と自宅学習により構成）
専門科目：80時間以上（各中央競技団体がそれぞれ定める）

公認教師養成講習会は、日本体育協会が計画・実施する**「共通科目（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）」**と
各中央競技団体が計画・実施する**「専門科目」**から構成されています。

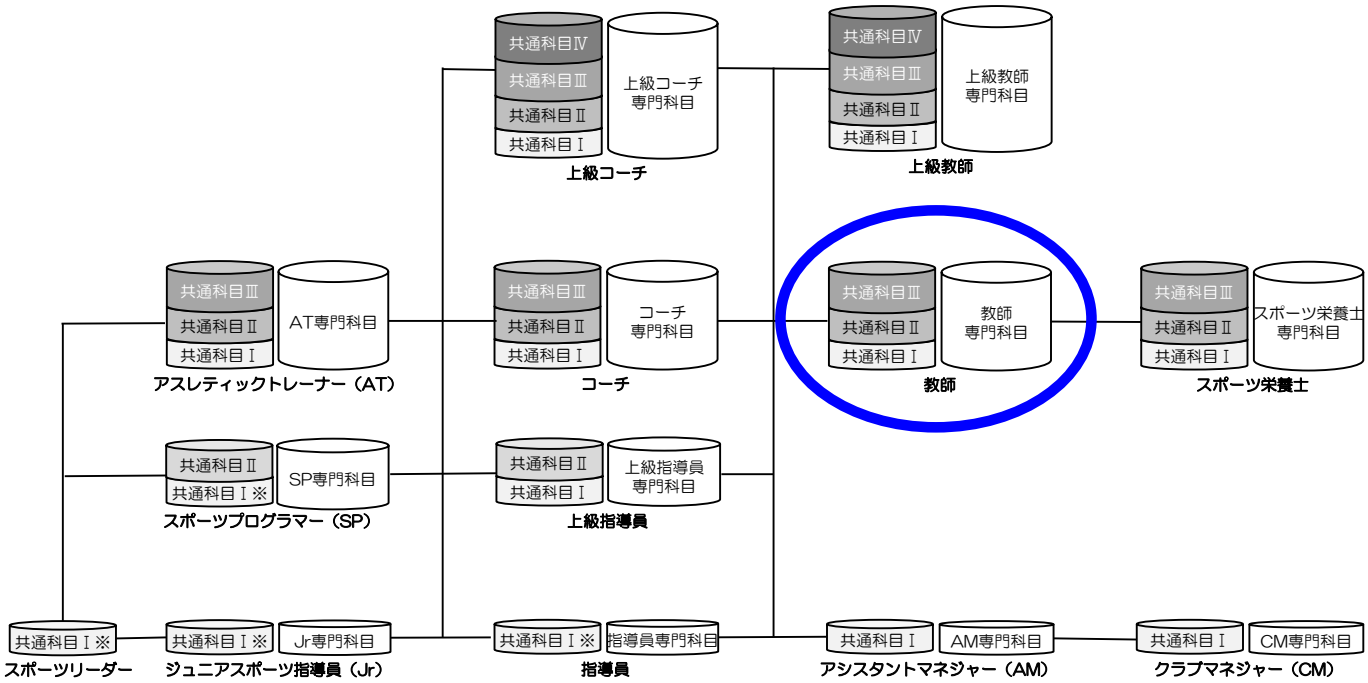
共通科目（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）
【日本体育協会】

＋

専門科目
【各中央競技団体】

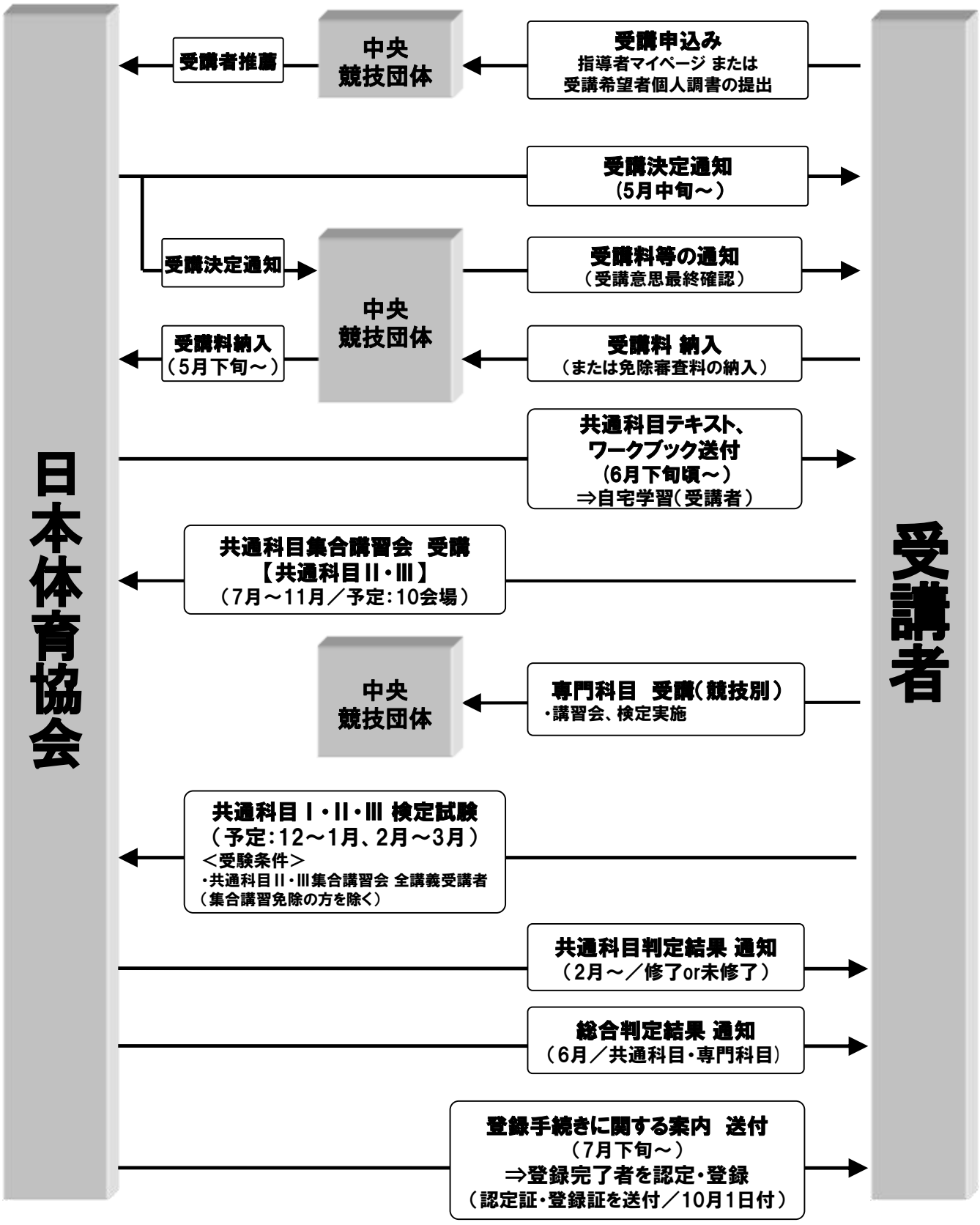
専門科目（集合講習会および検定試験）の詳細については、
中央競技団体にお問い合わせください。（各団体の連絡先は巻末の一覧をご確認ください）

各科目の受講、検定合格（修了）、登録手続きの完了により資格認定・登録されます。



※ 「スポーツリーダー（通信講座コース）」、「指導員」、「ジュニアスポーツ指導員」の共通科目Ⅰは、日本放送協会学園（NHK学園）による通信講座です。

受講の流れ



※1 通知時期などについては、この「受講の手引き」作成時点における予定となります。
※2 競技によって手続き方法などが異なる場合がございますので、当該中央競技団体にお問い合わせください。

受講の申込みから資格認定まで

受講申込み

＜受講条件＞
受講を開始する年の4月1日現在、満20歳以上の者で、
当該競技団体の定める事項に該当する者。

競技ごとに年齢およびその他の条件を別途定めております。申し込みにあたっては、中央競技団体のホームページ等にて受講条件の詳細を必ずご確認ください。
※他の日本体育協会公認スポーツ指導者資格講習会との同時受講はできません。

＜申込方法＞（以下の①または②のいずれか）

①指導者マイページからの申込み
アカウント登録・ログインを行い、中央競技団体が定める期日までにお申し込みください。（マイページの利用方法については14ページをご覧ください）
※ 申込みにあたっては中央競技団体に「認証コード」をご確認ください。
※ 既に公認スポーツ指導者資格をお持ちの方はマイページをご利用ください。

受講希望者
個人調書

②「受講希望者個人調書」による申込み（当該中央競技団体が定める場合のみ）
「受講希望者個人調書」を中央競技団体から入手し、必要事項を記入のうえ、
中央競技団体が定める期日までにお申し込みください。
（受講希望者個人調書の記入方法については15ページをご覧ください）

【集合講習および試験の免除申請について（共通科目）】

他の公認スポーツ指導者資格（有効期限内）、スポーツリーダー認定証、免除適応コース修了証明書、中学または高校の保健体育一種免許状（専修免許状）、その他関連資格等をお持ちの方は、該当する共通科目の集合講習もしくは集合講習と試験両方の免除申請が可能です。
詳細は次ページをご確認ください。
※受講申込み後の免除申請は原則できません。必ず申込時に免除申請を行ってください。
※専門科目の免除要件については、中央競技団体にお問い合わせください。

【個人情報の取り扱い方針について】

- 受講申込みにあたり提供いただく個人情報は、公認スポーツ指導者養成団体が共同利用することとし、本養成講習会の運営・管理および諸連絡に使用します。
- 「スポーツ指導者の活動に関する調査」にて取得した情報は、個人が特定される形での集計・公表はいたしません。
- 日本体育協会は、本養成講習会における受講管理を業務委託いたします。業務委託にあたっては、本会と委託先の間で個人情報保護に関する覚書を締結し、個人情報の取り扱いについては十分注意を払っております。
- 本会個人情報取り扱いについては、日本体育協会HPからご覧いただけます。
  トップページ > 個人情報保護方針・特定個人情報基本方針
  http://www.japan-sports.or.jp/privacypolicy/tabid/102/Default.aspx

共通科目免除概要および受講料

保有資格	共通科目 自宅学習・集合講習 Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	検定試験	共通科目受講料等(税込)	免除申請時必要書類	備考
(1)公認上級コーチ【有効期限内】	免除	免除	免除	免除	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ免除	0円	登録証(写)	
(2)公認上級教師【有効期限内】	免除	免除	免除	免除	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ免除	0円		
(3)他団体認定の上級教師【有効期限内】	免除	免除	免除	免除	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ免除	3,240円(免除審査料)		
(4)公認スポーツトレーナー2級【有効期限内】	免除	免除	免除	—	**Ⅲのみ受験必須**	3,240円(免除審査料)	登録証(写)	(14)共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲのテキスト・ワークブックをお送りします
(5)公認スポーツトレーナー1級【有効期限内】	免除	免除	免除	—	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ免除	3,240円(免除審査料)		
(6)公認コーチ(他競技)【有効期限内】	免除	免除	免除	—	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ免除	0円		
(7)公認教師【有効期限内】	免除	免除	免除	—	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ免除	0円		
(8)公認フィットネストレーナー(SP2種)【有効期限内】	免除	免除	免除	—	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ免除	0円		
(9)公認アスレティックトレーナー(AT)【有効期限内】	免除	免除	免除	—	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ免除	0円		
(10)公認スポーツ栄養士【有効期限内】	免除	免除	免除	—	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ免除	0円		
(11)他団体認定の教師【有効期限内】	免除	免除	免除	—	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ免除	3,240円(免除審査料)		
(12)免除適応コース修了証明書(共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)保有者	免除	免除	免除	—	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ免除	0円	修了証明書(写)	
(13)以下の資格の受講歴がある者で、共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ修了者 公認コーチ/教師(C・B級含む)/アスレティックトレーナー/スポーツ栄養士	免除	免除	免除	—	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ免除	0円		
(14)中学校教諭または高等学校教諭の 保健体育一種免許状または保健体育専修免許状保有者 ※1	集合講習免除	集合講習免除	集合講習免除	—	免除なし(受験必須)	16,640円	免許状(写)	
(15)公認上級指導員	免除	免除	—	—	Ⅰ・Ⅱ免除	58,320円	登録証(写)	共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲのテキスト・ワークブックをお送りします
(16)公認スポーツプログラマー	免除	免除	—	—	Ⅰ・Ⅱ免除	58,320円		
(17)レクリエーションコーディネーター(H12年度以前取得者)【有効期限内】 ＜日本レクリエーション協会＞	免除	免除	—	—	Ⅰ・Ⅱ免除	58,320円		
(18)健康運動指導士【有効期限内】 ＜健康・体力づくり事業財団＞	免除	免除	—	—	Ⅰ・Ⅱ免除	58,320円		
(19)免除適応コース修了証明書(共通Ⅰ・Ⅱ)保有者	免除	免除	—	—	Ⅰ・Ⅱ免除	58,320円	修了証明書(写)	
(20)スポーツリーダー(スポーツ少年団認定員を含む)	免除	—	—	—	Ⅰ免除	58,320円	認定証(写)	共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲのテキスト・ワークブックをお送りします
(21)公認指導員【有効期限内】	免除	—	—	—	Ⅰ免除	58,320円	登録証(写)	
(22)公認ジュニアスポーツ指導員【有効期限内】	免除	—	—	—	Ⅰ免除	58,320円		
(23)公認アシスタントマネジャー【有効期限内】	免除	—	—	—	Ⅰ免除	58,320円		
(24)公認クラブマネジャー【有効期限内】	免除	—	—	—	Ⅰ免除	58,320円		
(25)野外活動指導者(ディレクタ1級)【有効期限内】 ＜日本オリエンテーリング協会＞	免除	—	—	—	Ⅰ免除	58,320円		
(26)レクリエーションコーディネーター(H13年度以降取得者)【有効期限内】 ＜日本レクリエーション協会＞	免除	—	—	—	Ⅰ免除	58,320円		
(27)免除適応コース承認校(分類A・B)卒業者(H17年度以降) ※2	免除	—	—	—	Ⅰ免除	58,320円	卒業証明書(写)	

※1 共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会の受講はできません。受講を希望される場合は免除申請をせずにお申し込みのうえ、通常の受講料をお支払いください。
※2 詳細は日本体育協会HP「免除適応コース承認校(分類A・B)卒業生に対する免除対応について」をご参照ください.(トップページ＞スポーツ指導者＞資格をとりたい！＞学校でも資格をとれます！)
【複数の免除申請を組み合わせることも可能です】 例:保健体育免許状で共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの集合講習免除、さらにスポーツリーダー認定証で共通Ⅰは試験も免除

2004(平成16)年度以前の「免除適応コース修了証明書」をお持ちの方

「免除適応コース修了証明書」の種類	共通科目 自宅学習・集合講習 Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	検定試験	共通科目受講料(税込)
(1)C級スポーツ指導員/少年スポーツ指導員	免除	—	—	—	Ⅰ免除	**58,320円**
(2)C・B級スポーツ指導員/スポーツプログラマー/ 少年スポーツ指導員/少年スポーツ上級指導員	免除	免除	—	—	Ⅰ・Ⅱ免除	**58,320円**
(3)C級教師/C級コーチ/フィットネストレーナー	免除	免除	免除	—	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ免除	**0円**
(4)C・B級教師/C・B級コーチ/アスレティックトレーナー/フィットネストレーナー	免除	免除	免除	—	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ免除	**0円**
(5)C級コーチ	免除	免除	免除	—	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ免除	**0円**
(6)C・B級コーチ/アスレティックトレーナー	免除	免除	免除	—	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ免除	**0円**
(7)C級スポーツ指導員・少年スポーツ指導員・スポーツプログラマーⅠ期 共通科目修了証明書	免除	—	—	—	Ⅰ免除	**58,320円**
(8)C・B級コーチ共通科目修了証明書	免除	免除	免除	—	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ免除	**0円**

受講者の決定（5月中旬～）

各中央競技団体から推薦された受講希望者の関係書類、免除申請内容を確認後、
受講決定者へ以下の書類を送付いたします。
※受講条件を満たさない場合は、受講決定に至らないこともありますのでご了承ください。

＜送付物＞（予定）
(1)受講決定通知（共通科目集合講習会の受講会場ほか）
(2)基本日程表
(3)共通科目集合講習会 受講会場一覧
(4)共通科目 受講会場変更届
(5)住所変更届
(6)受講申込取り下げ届

※会場定員とシステム処理の都合上、共通科目集合講習会は必ずしも第1希望の会場とならない場合がありますので予めご承知おきください。
※集合講習会は原則全ての講義を同一会場で受講いただきます。部分受講はできません。

【受講有効期間について】

受講有効期間は**4年間**です。
有効期間内に共通科目、専門科目の講習会を受講し、検定試験に合格する必要があります。
有効期間内に修了できなかった場合は、受講資格を失い、受講実績も取り消しとなります。
受講有効期間内に受講を辞退される場合は、中央競技団体へご連絡ください。

受講料の納入

中央競技団体からの案内に従い、受講料を納入してください。
※金額（免除内容）、納入方法、納入期限については中央競技団体にご確認ください。
※各中央競技団体が定める期日までに受講料の納入がない場合は、受講取り消しとなります。

共通科目（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）

（一部免除の方を含む）
58,320円（税込）

（保健体育一種免許状・専修免許状をお持ちの方）
16,640円（税込）

（公認スポーツトレーナー2級・1級または
他団体認定教師・上級教師資格をお持ちの方）
3,240円（税込）

（共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの集合講習と試験が免除の方）
0円

＋

専門科目

各中央競技団体が定める金額

（免除の方）
0円

＜受講申込みの取り下げを希望される場合＞
受講決定通知に同封の**「受講申込取り下げ届」**にて必ずご連絡ください。
なお、受講料納入後に受講を辞退されても返金はいたしませんので予めご承知おきください。

共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲテキストおよびワークブックの送付（6月下旬頃～）

受講料の納入確認後、受講決定者に共通科目テキストおよびワークブックを送付いたします。
（共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの集合講習と検定試験両方が免除の方には送付いたしません）

テキストおよびワークブックは、中央競技団体から日本体育協会に受講料が納入されてからの発送となります。受講料を競技団体にお支払いただいてから発送・到着までにお時間をいただく場合がありますので、予めご了承ください。

※共通科目集合講習会の受講にあたっては、可能な限りテキスト・ワークブックに予め目を通したうえで臨んでください。なお、ワークブックに解答や解説はございません。ご質問は集合講習会時に講師に直接お尋ねください。

共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会の受講（7月～11月／予定：10会場）

集合講習会は原則5日間の日程となっております。
（1日目：共通科目Ⅱの内容／2日目～5日目：共通科目Ⅲの内容）

講義開始後20分以上の遅刻および早退は講義欠席とみなし、
当該講義を他の会場にて別途受講いただきますのでご注意ください。
なお、公共交通機関の遅れによる場合はこの限りではありません。
（公共交通機関が遅延した場合は、必ず遅延証明書をお持ちください）

＜共通科目免除内容と集合講習会の受講について＞

免除内容	集合講習会の受講
共通Ⅰ	1日目からご参加ください
共通Ⅰ・Ⅱ	2日目からご参加ください（1日目の出席は不要です）
共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 集合講習	※中学または保健体育一種免許状（専修免許状）保有者 集合講習会への出席は不要です（共通科目検定試験は受験必須）

＜持ち物＞
(1) 受講決定通知
(2) 共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲテキストおよびワークブック
(3) 筆記用具
(4) 上着（冷房対策で必要になることがあります）

＜受講会場の変更を希望される場合＞
受講決定通知時にご連絡する所定の方法にて事前に必ずご連絡ください。
※やむを得ず講習会を欠席し、別会場での受講を希望される場合も同様にご連絡ください。
※本年度受講されなかった方には、2018年3月頃に次年度の開催案内をご連絡いたします。

＜その他＞
交通・宿泊については自己手配・自己負担となります。（宿泊先の斡旋はしておりません）
お車でのご来場はご遠慮ください。

共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ検定試験（12月～1月／2月～3月）

＜受験条件＞
共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会の全ての講義を受講した方
（保健体育教諭免許により、共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの集合講習免除の方を除く）

＜申込方法＞（予定）
所定の申込用紙にて期限までにお申し込みください。
※申込用紙は共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会にて配布いたします。
※集合講習免除の方には別途郵送にてお送りいたします。

＜開催時期・会場＞（予定）
①2017年12月～2018年1月
（札幌／仙台／新潟／東京／名古屋／大阪／広島／松山／福岡）
②2018年2月～3月
（東京／大阪）
※あくまでも予定ですので、上記の時期・会場から変更する場合があります。
※原則、会場は各市の主要駅から徒歩圏内の場所で調整予定です。
※①の試験で不合格になった場合は、②の受験が可能です。
※受験会場の確定通知については、原則マイページ登録アドレス宛にご連絡する予定です。

＜検定試験問題出題内容＞
共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲテキストに基づき出題されます。

＜検定試験方式および配点等＞
四肢択一のマークシート方式です。受験科目区分ごとの配点等は下表の通りです。

受験科目区分	配分				合格基準
	共通Ⅰ（1時間）	共通Ⅱ（1時間）	共通Ⅲ（2時間）	合計	（総得点／満点）
共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	50問	50問	100問	200問	120点以上／200点
共通科目Ⅱ・Ⅲ	－	50問	100問	150問	90点以上／150点
共通科目Ⅲ	－	－	100問	100問	60点以上／100点

共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ検定試験 結果通知（2月～）

日本体育協会から受講者へ直接通知いたします。

【専門科目集合講習会および検定について】

専門科目集合講習会の開催案内は、中央競技団体から送付されます。
開催期間等の詳細については、各中央競技団体へお問い合わせください。
※共通科目集合講習会と日程が重複する場合がありますのでご注意ください。

専門科目の検定・審査は中央競技団体が行います。
結果については、各受講者へ通知されるとともに、日本体育協会にも通知されます。

総合判定結果通知（6月）

共通科目、専門科目の検定結果（修了状況）を通知します。
※原則マイページ登録アドレス宛にご連絡する予定です。

		共通科目（日本体育協会）		
		修了	未修了	未受講
専門科目（中央競技団体）	修了	登録手続きに関する案内をお送りします	＜共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ＞ 次年度以降に 検定試験を受験してください	2018年3月頃に 次年度の受講案内を お送りします
	未修了	＜専門科目＞ 中央競技団体へ ご確認ください	＜共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ＞ 次年度以降に 検定試験を受験してください ＜専門科目＞ 中央競技団体へ ご確認ください	＜共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ＞ 2018年3月頃に 次年度の受講案内を お送りします ＜専門科目＞ 中央競技団体へ ご確認ください
	未受講			

登録手続きに関する案内 送付（7月下旬～）

共通科目と専門科目両方を修了された方に登録手続きに関する案内をお送りします。

【登録料（4年間）】

＜初回登録時＞
13,000円（基本登録料：10,000円＋初期登録手数料：3,000円）
＜4年後の資格更新時＞
10,000円（基本登録料：10,000）
※上記の他に、競技団体ごとに「資格別登録料」が別途定められている場合があります
※詳細については、後日お送りする「登録手続きに関するご案内」をご確認ください。
※手続きを完了されないと、認定・登録されませんのでご注意ください。

【資格認定・登録】

所定の期日までに手続きを完了された方を、当該年**10月1日付**で公認教師に認定し、日本体育協会から「認定証」と「登録証」をお送りします。

資格の有効期間は**4年間**です。
資格を更新するためには、有効期限を迎える6ヶ月前までに本会または中央競技団体が定める研修を受講することが義務付けられています。
※義務研修を受講されていない場合、資格の更新はできず、失効することとなります。

共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会　受講会場一覧

都市	会場番号	期		日	会場
東京	第 1 会場	7月21日(金)	～	7月25日(火)	**ベルサール神田** 〒101-0053 東京都千代田区神田美土町7 住友不動産神田ビル2F TEL：03-5281-3053
	第 2 会場	8月18日(金)	～	8月22日(火)	**ベルサール神田** 〒101-0053 東京都千代田区神田美土町7 住友不動産神田ビル2F TEL：03-5281-3053
	第 3 会場	9月21日(木)	～	9月25日(月)	**ベルサール神保町アネックス** 〒101-0051　東京都千代田区神田神保町2-36-1 住友不動産千代田ファーストウイング1F TEL：03-3346-1396
	第 4 会場	10月25日(水)	～	10月29日(日)	**ベルサール九段** 〒102-0073　東京都千代田区九段北1-8-10 住友不動産九段ビル3・4F TEL03-3261-5014
	第 5 会場	8月25日(金)	～	8月27日(日)	**調整中（確定次第、日体協HP（表紙参照）に掲載いたします）**
		9月2日(土)	～	9月3日(日)	**※3日間、2日間の2回に分けて実施を予定しております**
名古屋	第 6 会場	11月3日(金)	～	11月7日(火)	**TKP名古屋駅前カンファレンスルーム** 〒450-0002 愛知県名古屋市 中村区名駅2-41-5 CK名駅前ビル TEL：052-569-5020
大阪	第 7 会場	8月5日(土)	～	8月9日(水)	**ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター** 〒532－0011　大阪府大阪市淀川区西中島6-2-19 TEL：06-6302-5571
	第 8 会場	9月12日(火)	～	9月16日(土)	**ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター** 〒532－0011　大阪府大阪市淀川区西中島6-2-19 TEL：06-6302-5571
福岡	第 9 会場	7月28日(金)	～	8月1日(火)	**TKPガーデンシティ博多新幹線口** 〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街5-14 TEL：092-432-7250
	第 10 会場	10月18日(水)	～	10月22日(日)	**TKPガーデンシティ博多新幹線口** 〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街5-14 TEL：092-432-7250

※ 集合講習会は原則全ての講義を同一会場で受講いただきます。部分受講はできません。

共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会　基本日程表（予定）

時刻	共通科目Ⅱ 第1日目	共通科目Ⅲ 第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	時刻
9:00		9:00～11:00	9:00～11:00	9:00～13:00	9:00～13:00	9:00
9:30	9:30～10:00 受付	指導者の役割Ⅱ①(2h) ・プレーヤーと指導者の望ましい関係 ・ミーティングの方法	身体のしくみと働き①(2h) ・運動器のしくみと働き	スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅱ(内科：4h) ・アスリートの健康管理 ・アスリートの内科的障害と対策 ・スキーによる精神障害と対策 ・特殊環境下での対応 ・ドーピング防止	トレーニング論Ⅱ①(4h) ・トレーニング理論とその方法 ・トレーニング計画とその実際	9:30
10:00	10:00 オリエンテーション 10:10 協賛社情報提供 10:40 指導者制度ガイダンス					10:00
10:50	休憩 10:50～11:00					10:50
11:00	11:00～13:00	11:00～12:00	休憩 11:00～11:10			11:00
11:10	社会の中のスポーツ(2h) ・社会の中のスポーツ ・我が国のスポーツプロモーション	指導者の役割Ⅱ②(1h) ・スポーツ指導における暴力問題	11:10～13:10 身体のしくみと働き②(2h) ・呼吸循環器系の働きとエネルギー供給 ・スポーツバイオメカニクスの基礎			11:10
12:00		<休憩> 12:00～13:00				12:00
13:00		13:00～15:00				13:00
13:10	<休憩> 13:00～14:00	アスリートの栄養・食事(2h) ・アスリートの栄養摂取と食生活	<休憩> 13:10～14:10	<休憩> 13:00～14:00	<休憩> 13:00～14:00	13:10
14:00	14:00～16:00		14:10～16:10	14:00～16:00	14:00～18:00	14:00
14:10	スポーツと法(2h) ・スポーツ事故における スポーツ指導者の法的責任 ・スポーツと人権		競技者育成のための指導法①(2h) ・競技力向上のための チームマネジメント ・競技向上のための情報とその活用	スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅱ(外科：2h) ・アスリートの外傷・障害と対策		14:10
15:00		休憩 15:00～15:10				15:00
15:10		15:10～18:10			トレーニング論Ⅱ②(4h) ・体力テストとその活用 ・スキルの獲得とその獲得過程	15:10
16:00	休憩 16:00～16:10	スポーツの心理Ⅱ(3h) ・メンタルマネジメント ・リラクセーション ・イメージトレーニング ・集中力のトレーニング ・指導者のメンタルマネジメント ・心理的コンディショニング ・あがり、スランプの克服 ・指導者のメンタルマネジメント	休憩 16:10～16:20	休憩 16:00～16:10		16:00
16:10	16:10～19:10		16:20～19:20 競技者育成のための指導法②(3h) ・トップアスリートを育てるために ～指導者が持つべき視点～ ・トップアスリート育成・強化の方法とその評価 ※指導者の役割Ⅱ「世界の頂点をめざすアスリートの育成・強化の在り方と指導者の役割」を含む	16:10～18:10 スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅱ(AT：2h) ・アスレティックリハビリテーションとトレーニング計画 ・コンディショニングの手法		16:10
16:20						16:20
17:10						17:10
17:20	スポーツの心理Ⅰ(3h) ・スポーツとは ・スポーツにおける動機づけ ・コーチングの心理					17:20
18:00						18:00
18:10				16:10～18:30 検定試験に関する説明		18:10
18:30						18:30
19:10						19:10

※第1日目の講義は共通科目Ⅱとなります。共通科目Ⅰ・Ⅱが免除の方は、1日目の開講式・オリエンテーション・講義に出席する必要はありません。2日目より受講ください。
※共通科目Ⅰが免除の方は、講習会受講免除はありません。1日目から受講ください。
※第5日目は、講義終了後に事務連絡をし、その後解散となります。
※原則として基本日程通りに講義は進みますが、講義の進行状況により若干前後する場合があります。遅刻・早退は講義欠席と同様に取り扱います。
（注）この基本日程表は予定のため、変更になる場合がございます。

共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会　会場案内図

第1・第2会場（東京）「ベルサール神田」

住所	〒101-0053　東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル2・3F
交通	「小川町駅」B6出口徒歩2分(新宿線) 「新御茶ノ水駅」B6出口徒歩2分(千代田線) 「淡路町駅」A6出口徒歩3分(丸ノ内線) 「神田駅」北口徒歩7分(JR線) 「神田駅」4番出口徒歩7分(銀座線) 「大手町駅」C1出口徒歩8分(半蔵門線,丸ノ内線,東西線,三田線,千代田線)
TEL	03-5281-3053

第3会場（東京）「ベルサール神保町アネックス」

住所	〒101-0051　東京都千代田区神田神保町2-36-1 住友不動産千代田ファーストウイング1F
交通	「神保町駅」A2番出口徒歩2分(半蔵門線・新宿線・三田線) 「九段下駅」5番出口徒歩5分(東西線・半蔵門線・新宿線) 「水道橋駅」西口徒歩7分(JR線) 「飯田橋駅」A2出口徒歩12分(JR線・有楽町線・南北線・大江戸線)
TEL	03-3346-1396

第4会場（東京）「ベルサール九段」

住所	〒102-0073　東京都千代田区九段北1-8-10 住友不動産九段ビル3・4F
交通	「九段下駅」7番出口徒歩3分(東西線) 「九段下駅」5番出口徒歩3分(半蔵門線・新宿線) 「神保町駅」A2出口徒歩7分(半蔵門線・新宿線・三田線) 「飯田橋駅」東口徒歩10分(JR線) 「水道橋駅」A2出口徒歩10分(三田線)
TEL	03-3261-5014

第5会場（東京）「調整中」

住所	調整中
交通	
TEL	

調整中

共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会　会場案内図

第6会場（名古屋）「TKP名古屋駅前カンファレンスセンター」

住所	〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅2-41-5 CK20名駅前ビル
交通	JR東海道本線 名古屋駅 桜通口 徒歩5分 名古屋市営桜通線 名古屋駅 1出口 徒歩3分 名古屋市営東山線 名古屋駅 1出口 徒歩3分 名鉄名古屋本線 名鉄名古屋駅 徒歩5分 JR関西線 名古屋駅 桜通口 徒歩5分 JR東海 中央線 名古屋駅 桜通口 徒歩5分
TEL	052-569-5020

第7・8会場（大阪）「ホテル新大阪コンファレンスセンター（旧チサンホテル新大阪）」

住所	〒532－0011　大阪府大阪市淀川区西中島6-2-19
交通	JR新大阪駅より徒歩約5分 地下鉄御堂筋線新大阪駅（7番出口）より徒歩約5分 地下鉄御堂筋線西中島南方駅（1番出口）より徒歩約5分
TEL	06-6302-5571

第9・第10会場（福岡）「TKPガーデンシティ博多新幹線口」

住所	〒812-0012　福岡県福岡市博多区博多駅中央街5-14 福さ屋本社ビル
交通	JR鹿児島本線 博多駅 筑紫口 徒歩1分 福岡市地下鉄空港線 博多駅 筑紫口 徒歩1分
TEL	092-432-7250

共通科目カリキュラム

	科目名	内容	時間数		
			集合	自宅学習	計
共通科目Ⅰ	文化としてのスポーツ	スポーツの概念と歴史 文化としてのスポーツ	0	3.75	3.75
	指導者の役割Ⅰ	スポーツ指導者とは スポーツ指導者の倫理 指導者の心構え・視点 世界の舞台をめざすアスリートの発掘・育成の重要性と指導者の役割	0	5	5
	トレーニング論Ⅰ	体力とは トレーニングの進め方 トレーニングの種類	0	3.75	3.75
	スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅰ	スポーツと健康 スポーツ活動中に多いケガや病気 救急処置	0	7.5	7.5
	スポーツと栄養	スポーツと栄養	0	2.5	2.5
	指導計画と安全管理	指導計画の立て方 スポーツ活動と安全管理	0	3.75	3.75
	ジュニア期のスポーツ	発育発達期の身体的特徴、心理的特徴 発育発達期に多いケガや病気 発育発達期のプログラム	0	5	5
	地域におけるスポーツ振興	地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわり 総合型地域スポーツクラブの必要性と社会的意義 地域におけるスポーツクラブとしての「スポーツ少年団」	0	3.75	3.75
			0	35	35

	科目名	内容	時間数		
			集合	自宅学習	計
共通科目Ⅱ	社会の中のスポーツ	社会の中のスポーツ 我が国のスポーツプロモーション	2	3	5
	スポーツと法	スポーツ事故におけるスポーツ指導者の法的責任 スポーツと人権	2	3	5
	スポーツの心理Ⅰ	スポーツと心 スポーツにおける動機づけ コーチングの心理	3	4.5	7.5
	スポーツ組織の運営と事業	総合型地域スポーツクラブの育成と運営 スポーツ組織のマネジメントと事業のマーケティング スポーツ事業のプロモーション	0	10	10
	対象に合わせたスポーツ指導	中高年者とスポーツ 女性とスポーツ 障害者とスポーツ	0	7.5	7.5
			7	28	35

	科目名	内容	時間数		
			集合	自宅学習	計
共通科目Ⅲ	指導者の役割Ⅱ	プレーヤーと指導者の望ましい関係	3	4.5	7.5
		ミーティングの方法			
		世界の頂点をめざすアスリートの育成・強化の在り方と指導者の役割			
	アスリートの栄養・食事	アスリートの栄養摂取と食生活	2	3	5
	スポーツの心理Ⅱ	メンタルマネジメントとは	4	6	10
		リラクゼーション			
		イメージトレーニング			
		集中力のトレーニング			
		心理学コンディショニング			
		あがり、スランプの克服			
		指導者のメンタルマネジメント			
	身体のしくみと働き	運動器のしくみと働き	4	6	10
		呼吸循環器系の働きとエネルギー供給			
		スポーツバイオメカニクスの基礎			
	トレーニング論Ⅱ	トレーニング理論と方法論	8	12	20
		トレーニング計画とその実際			
		体力テストとその活用			
		スキルの獲得とその獲得過程			
	競技者育成のための指導法	トップアスリートを育てるために～指導者が持つべき視点～	4	6	10
		トップアスリート育成・強化の方法とその評価			
		競技力向上のためのチームマネジメント			
		競技力向上のための情報とその活用			
	スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅱ	アスリートの健康管理	8	12	20
		アスリートの内科的障害と対策			
		アスリートの外傷・障害と対策			
		アスレティック・リハビリテーションとトレーニング計画			
		コンディショニングの手法			
		スポーツによる精神障害と対策			
		特殊環境下での対応			
		ドーピング防止			
			33	49.5	82.5

指導者マイページ
利用マニュアル

公益財団法人　日本体育協会

SPORTS
JASA OFFICIAL LICENSE

＜申込の流れ＞

1. 指導者マイページ登録・ログイン
2. 養成講習会への申し込み
3. 申込後の確認ほか

1. 指導者マイページ登録・ログイン

日本体育協会のホームページから
指導者マイページにアクセスしてください。
（日体協HP：http://www.japan-sports.or.jp/）

ログイン画面QRコード

本会公認スポーツ指導者資格（※）を

※指導員、上級指導員、ジュニアスポーツ指導員、スポーツプログラマーなど
（ただし、「スポーツリーダー」は除く）

＜お持ちの方でマイページを＞

利用したことがある：**スライド番号5**
利用したことがない：**スライド番号6**
へお進みください

＜お持ちでない方（スポーツリーダー含む）＞

（初めて本会の養成講習会を受講される方）
7ページへお進みください

＜公認スポーツ指導者資格をお持ちで、マイページを利用したことのある方＞

「マイページＩＤ」⇒ 登録番号（7桁）または登録メールアドレスを入力してください。
「パスワード」　　⇒ご自身で設定したものを入力してください（※）

（※）パスワードを忘れた方
ログインボタンの下にある「パスワードをお持ちでない方、パスワードを忘れた方はこちら」を
クリックのうえ、パスワードを再設定してください。

＜ 2.養成講習会への申し込み＞

⇒スライド番号12以降をご覧ください

＜公認スポーツ指導者資格をお持ちで、マイページを利用したことがない方＞

ログイン画面の「パスワードをお持ちでない方、パスワードを忘れた方はこちら」を
クリックのうえ、マイページ登録を行ってください。

※　「送信する」を押しても登録画面に進まない場合は、既に利用登録されている可能性があります。
以前に登録いただいたアドレス宛にメールが届きますので、その内容に従って設定を行ってください。
【お問い合わせ先】公認スポーツ指導者登録係（０３－５１４８－１７６３）

＜ 2.養成講習会への申し込み＞

⇒スライド番号12以降をご覧ください

＜初めて本会の養成講習会を受講される方＞

指導者マイページを利用するには「ID」と「パスワード」が必要になりますので、
ログイン画面下段の「アカウントを持ってない方はこちら」をクリックしてください。

登録画面に必要事項を入力し、アカウント確認画面に進んでください

確認画面の内容で問題なければ「登録する」をクリックします

SPORTS
JASA OFFICIAL LICENSE

アカウント確認

■ アカウント情報を確認してください。

姓 必須	体協	名 必須	太郎
姓(カナ) 必須	タイキョウ	名(カナ) 必須	タロウ
姓(ローマ字) 必須	taikyo	名(ローマ字) 必須	taro
生年月日 必須	1927-05-30	性別	男性
自宅電話番号 必須	03-3481-0000	連絡先電話番号	03-3481-0000
郵便番号1	150-8050		
住所1 必須	渋谷区神南１－１－１		
郵便番号2			
住所2			
郵便物送付先	住所1		
職種	その他		
勤務先名			
メールアドレス 必須	taikyo@mail.jp		
パスワード 必須	********		

戻る　登録する　クリック

入力いただいたメールアドレスに「mail@my.japan-sports.or.jp」から本登録用メールが送信されますので、青い文字のURLをクリックします。（クリックしても開かない場合は、URLをコピー＆貼り付けしてください）

＜メールが届かない場合＞
上記アドレスからのメールが、迷惑メールに振り分けられていないかご確認ください。
本登録用メールが確認できない場合は、アカウントを一旦削除する必要がありますので、
公認スポーツ指導者登録係（０３－５１４８－１７６３）までお問い合わせください。

SPORTS
JASA OFFICIAL LICENSE

確認メールの送信をしました

ご登録いただいたEメールアドレスにご案内メールを送信いたしました。
メールを確認し、本文にあるURL(https://my.japan-sports.～)をクリックしてください。本登録画面が開きます。

体協太郎　様（受講者ID：〇〇〇）
日本体育協会受講者マイページのご利用ありがとうございます。
下記ＵＲＬにアクセスし、本登録手続きに進んでください。
（本メールを受信しただけでは、まだ受講者マイページの登録は完了していませんのでご注意ください。）
■下記URLをクリックし、マイページ本登録をおこなってください。
http://jasa-edu-my-staging.sports-it.jp/accounts/refer/〇〇
クリックまたは
コピー＆貼り付け
ＵＲＬ（アドレス）が長く、改行している場合、ＵＲＬ全てをコピーしブラウザの「アドレス」または「場所」 入力欄に貼りつけて「Enter」を押してください。その際、先頭や途中にスペースが入らないようご注意ください。
※本メールは自動で送信されています。本メールにご返信いただきましても対応しかねますので、ご注意ください。
※このメールにお心当たりがない方は、お手数をおかけいたしますが、下記の日本体育協会公認スポーツ指導者係までお問い合わせください。

アカウント登録時に設定したパスワードを入力し、
「本登録を行う」をクリックしてください。（登録完了となります）

別途、本登録確認のメールが届きます。

以降は、ログイン画面よりマイページID、パスワードを入力して
マイページにログインしてください

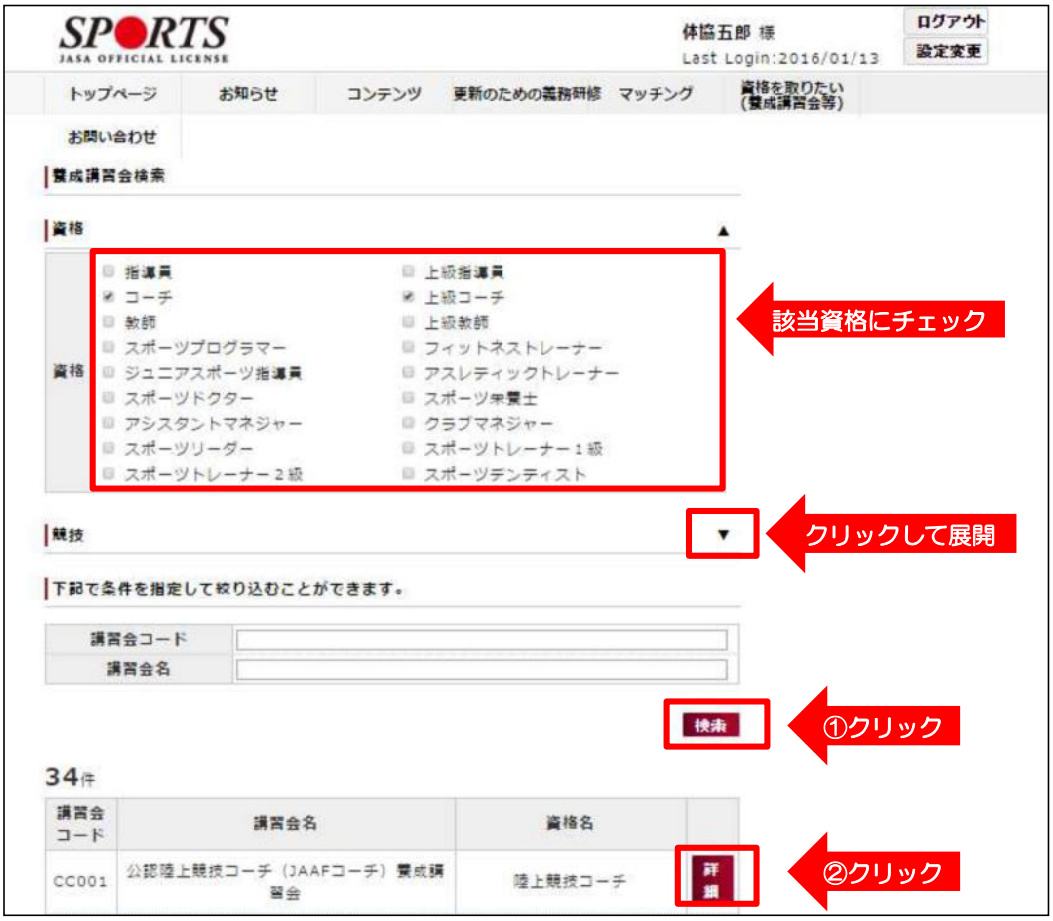
＜ 2.養成講習会への申し込み＞ にお進みください

2. 養成講習会への申し込み

指導者マイページのトップページより
「資格を取りたい（養成講習会等）」をクリック

「養成講習会を探す」をクリック

①受講する資格にチェックをいれて「検索」をクリック
②表示される養成講習会の「詳細」をクリック



当該年度の養成講習会の「詳細」をクリック
※募集している講習会がない場合には講習会情報は表示されません

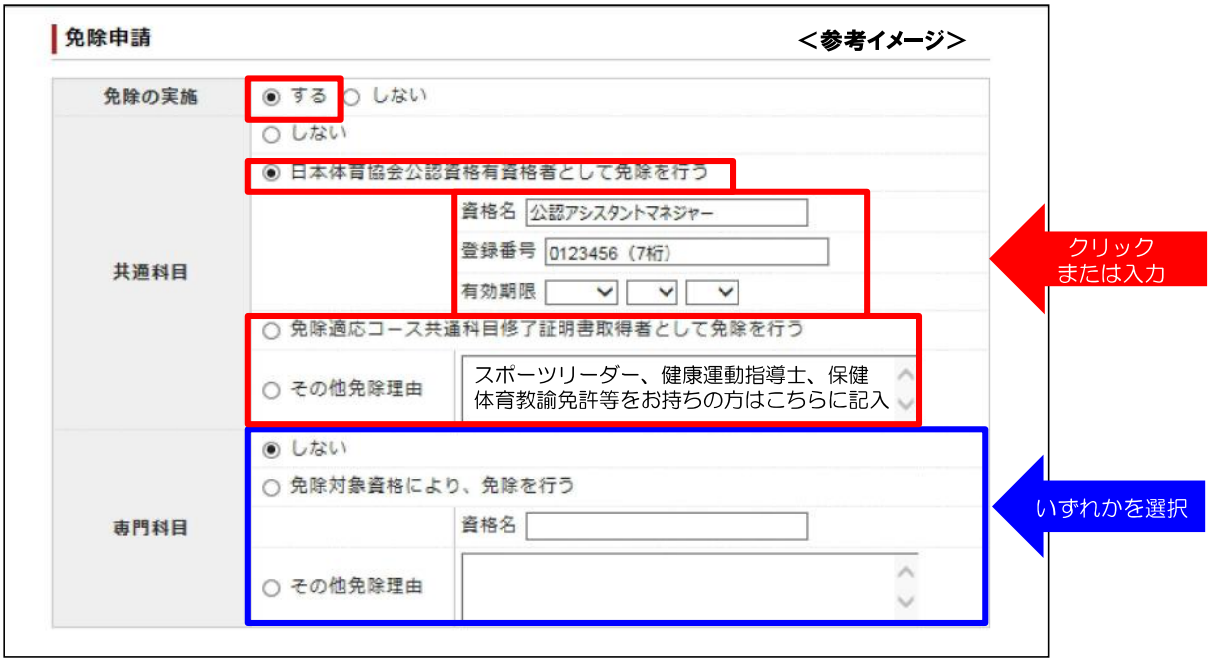
講習会名、金額等の内容を確認のうえ、画面下の「申込」をクリック

認証コードを求められた場合は、
中央競技団体に確認いただいた認証コードを入力のうえ、「OK」をクリック

画面中段の「個人情報」を確認、「連絡先情報（携帯TELほか）」を入力

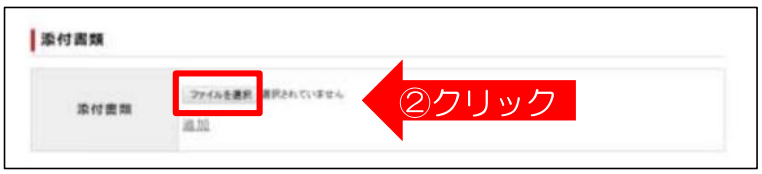
共通科目集合講習会の受講会場を選択してください。
保健体育免許状による集合講習免除を申請する場合⇒「教員免許保有者（集合講習免除）」を選択
共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ集合講習・試験免除を申請する場合⇒「共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 講習・試験免除」を選択
※第二希望には「免除申請者はコチラを選択」を選んでください。

共通科目・専門科目の免除申請を行ってください
「免除の実施」⇒する・しない　のいずれかを選択
「共通科目」⇒該当するものにチェックのうえ、必要事項を入力
「専門科目」⇒する・しない　のいずれかを選択（資格により異なります）

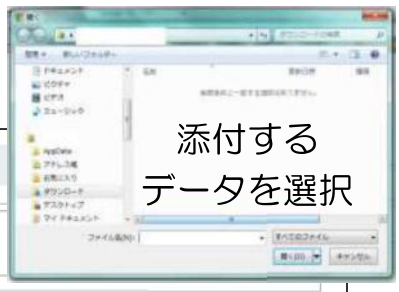


公認スポーツ指導者資格（有効期間内）による免除の場合、免除書類の添付は不要です。
複数の免除申請を組み合わせる場合は、該当する免除書類を全て添付のうえ、
「その他免除理由」に具体的に記入してください。

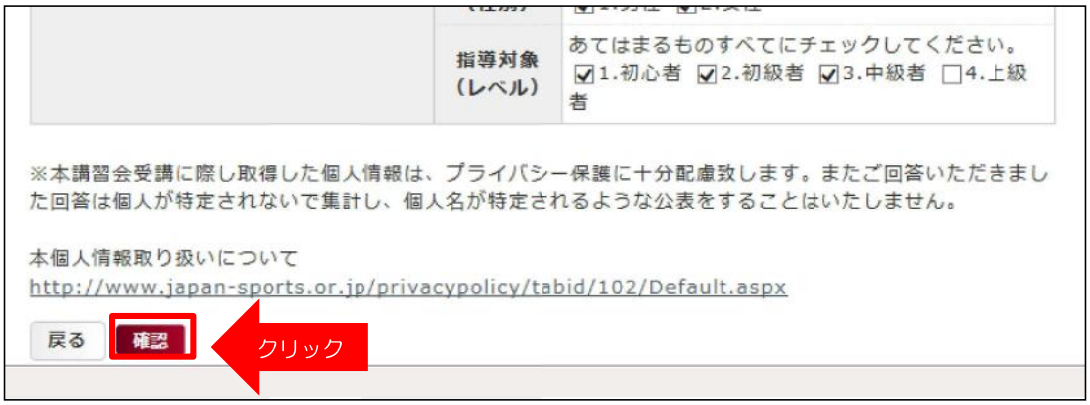
免除の実施をする方は、必ず免除証明書類を添付してください。
※携帯カメラで撮影した写真やPDFデータ等を添付してください。
①「追加」をクリックすると、「ファイルを選択」が表示されますので、
　添付するデータを選択してください。
② ２つ以上のデータを添付する際は同様に「追加」をクリックしてください



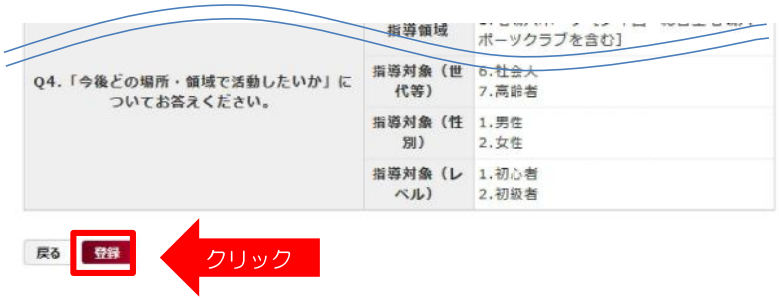
受講動機を忘れずに入力してください



「スポーツ指導者の活動に関する調査」に回答のうえ「確認」をクリック



内容を確認のうえ、画面下の「登録」をクリックすれば手続きは完了です



＜ 3.申し込み後の確認ほか＞にお進みください

3. 申込後の確認ほか

マイページのトップ画面下に「申込科目情報」、「講習会開催情報」が表示されます。
また、お申込みいただいた講習会に基づき「申込科目情報」が表示されます。

＜申込内容について確認事項（添付の不備など）がある場合＞

実施中央競技団体より連絡（差戻し）がありますので、
マイページより内容を確認のうえ再申請してください。

＜申請が認められた場合＞

- マイページの講習会開催情報の状況が「未承認」から「承認済」となります。
  （登録メールアドレス宛に通知が届きます）
- 「受講番号」は講習会受付等で確認いたしますので忘れずにお控えください。

＜参考イメージ＞

講習会開催情報

受講番号	資格名	養成講習会開催名	状況	
216SD00057	スポーツ栄養士	平成28年度公認スポーツ栄養士養成講習会	承認済	詳細

受講料納入確認後、申込科目情報のステータスが「受講中」になります。
※受講者証は受講料納入確認後に日本体育協会よりお送りします。

＜参考イメージ＞

申込科目情報

科目	ステータス	講習会名	
共通科目Ⅰ	受講中	公認スポーツ栄養士養成講習会	詳細
共通科目Ⅱ	受講中	公認スポーツ栄養士養成講習会	詳細
共通科目Ⅲ	受講中	公認スポーツ栄養士養成講習会	詳細
スポーツ栄養士専門科目	受講中	公認スポーツ栄養士養成講習会	詳細

＜集合講習会を受講した場合／集合講習が免除の場合＞

マイページの申込科目情報のステータスが後日「受講済」となります。

＜参考イメージ＞

申込科目情報

科目	ステータス	講習会名	
共通科目Ⅰ	受講済	公認スポーツ栄養士養成講習会	詳細
共通科目Ⅱ	受講済	公認スポーツ栄養士養成講習会	詳細
共通科目Ⅲ	受講済	公認スポーツ栄養士養成講習会	詳細
スポーツ栄養士専門科目	受講済	公認スポーツ栄養士養成講習会	詳細

＜集合講習会を修了（検定試験に合格）した場合／試験が免除の場合＞

保有科目情報に該当科目が表示されます（取得欄は「講習会」or「免除」と表示）

＜参考イメージ＞

保有科目情報

科目	取得日	取得	養成講習会名
共通科目Ⅰ	2016/04/25	講習会	公認スポーツ栄養士養成講習会
共通科目Ⅱ	2016/04/25	講習会	公認スポーツ栄養士養成講習会
共通科目Ⅲ	2016/04/25	講習会	公認スポーツ栄養士養成講習会
スポーツ栄養士専門科目	2016/04/25	講習会	公認スポーツ栄養士養成講習会

＜ステータス表記一覧＞

■講習会開催情報

「未承認」：当該講習会への申込内容を確認中です

「承認済」：申込が承認されております。受講決定通知をご確認ください

■申込科目情報

「申込中」：受講申込手続きが完了している状況です

（共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの集合講習免除で申請の方も便宜上表示されます）

「受講中」：受講料の支払いが完了し、講習会（検定）を受講中の状況です

「受講済」：集合講習会を受講済みであることを示します

■保有科目情報

申込科目のうち修了（検定試験に合格など）した科目が表示されます

必要な科目を全て保有し、登録手続きを完了することで資格取得となります

「講習会」：講習会を修了し科目を保有したことを示します

「免除」：免除要件を満たし科目を保有したことを示します

＜登録情報の変更について＞

住所、連絡先等がお申し込みいただいた内容から変更となった場合は、
マイページより忘れずに修正を行ってください。

平成29年度公認コーチ・公認教師養成講習会
受講希望者個人調書

記入例

「受講の手引き」の内容を了承し、下記の通り受講を申し込みます。

競技名	水泳		種目名	競泳	
ローマ字氏名	Taikyo Taro		性　別	生年月日	
フリガナ	タイキョウ　タロウ				
氏　名	体協　太郎		男（○）・女	西暦（年齢は4月1日現在） 1980 年 6 月 5 日（満 34 歳）	
連絡先 （資料送付先等） ※都道府県から記入	〒 150 － 8050 東京都渋谷区神南1－1－1 コーポ○○　305号		TEL	03 － 3481 － 22□●	
			FAX	03 － 3481 － 24□●	
			携帯番号	090 － 5876 － 33□●	
			携帯アドレス	sports@keitai.ne.jp	
メール	taikyo@○○○.or.jp				
勤務先名	○○県立 △△高等学校	職種 （いずれかに○）	・小学校教員　・中学校教員　・高校教員（○） ・大学・高専教員　・公務員・会社員（団体職員含む） ・工員・商店員　・農業・漁業　・医師 ・自由業（弁護士・僧）　・団体役員　・商工自営 ・主婦　・学生　・無職　・その他		
受講希望会場 （共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会） ※保健体育免許状で集合講習免除を申請する場合は、会場番号の欄にいずれも「免除」と記入してください。			第1希望【記入必須】		第2希望【記入必須】
		会場番号	第　3　会場		第　2　会場
受講動機（具体的にご記入ください）					
○○○					

免除申請（共通科目・専門科目）

＜共通科目の免除＞	申請する（○）　・　申請しない	
（例	免除要件（該当するものに○）	
	○	1. 日本体育協会公認資格有資格者 資格名　公認水泳指導員 登録番号　0123456（7桁） 有効期限　20●● 年 3 月 31 日
		2. 免除適応コース共通科目修了証明書取得者
		3. その他（　　　　　　）
＜専門科目の免除＞ 詳細は必ず中央競技団体に確認してください	申請する　・　申請しない（○）	

※免除申請者は、必ず免除証明書類の写しを裏面に貼付または同封してください。証明書類のない免除申請は認められません。

※中学校教諭または高等学校教諭の保健体育一種免許状または保健体育専修免許状保有者は、共通科目Ⅰ～Ⅲの集合講習が免除となります
　共通科目の免除に関する詳細については、「受講の手引き」をご確認ください。

※複数の免除申請を組み合わせる場合は、「その他」に具体的に記入してください。

※太枠内の事項すべてをご記入ください。記入・捺印漏れの申込書は受付いたしませんので十分ご注意ください。

※携帯アドレスは、講習会や検定試験開催期間中などにおいて、災害発生の際携帯電話の通話ができなくなった場合に連絡するためのものであり、通常の連絡で使用することはありません。

【日本体育協会・中央競技団体記入】 共通科目・専門科目免除審査結果（該当するものに○）

＜共通科目の免除＞	共通Ⅰ　・　共通Ⅱ　・　共通Ⅲ	免除内容確認者	
	集合講習免除 ※（共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）　・　免除なし		
＜専門科目の免除＞	全て　・　一部	免除内容確認者	
	免除なし		

平成29年度公認コーチ・公認教師養成講習会
（二つ折り可）

登録証は、両面の写しを貼付してください。

中学校教諭または高等学校教諭の保健体育一種免許状または
保健体育専修免許状については、コピーを同封してください。

のりしろ

スポーツ指導者の活動に関する調査

公認スポーツ指導者養成講習会への申込みにあたり、下記事項にもお答え下さい。

Q1　あなたが講習会を受講する理由は何ですか。（あてはまるものすべてに☑）

□1．自身の資質向上のため
□2．社会的認知を得るため
□3．周りの人からの薦めで
□4．競技団体の薦めで
□5．大会出場に必要なため
□6．指導対象者に認めてもらうため
□7．将来のスポーツ指導のため
□8．その他（　　）

上記 1～8 の中で本講習会受講の最大の理由を 1 つ選び、その項目の番号をお答えください。

最大の理由・・・（　　）

Q2　過去 1 年間に少なくとも 1 回以上、スポーツ指導を行いましたか。

□A.行った

□B.行っていない
（過去 1 年間には行っていないが、それ以前に行っていた）

□C．行っていない
（これまで指導を行ったことがない）

Q3　下記項目について、Q2 で「A」を選択した方は「現在の指導状況」を、「B」・「C」を選択した方は「今後どの場所・領域で活動することを想定しているか」についてお答えください。

指導場所 （あてはまるものすべてに☑）	□1. 公共の施設 □2. 総合型地域スポーツクラブ □3. 小・中・高校の学校施設 □4. 大学・高専等の学校施設 □5. 民間の施設 □6. 職場の施設 □7. 個人宅（自宅を含む） □8. 福祉・医療施設
指導領域 （あてはまるものすべてに☑）	□1. 地域スポーツ ［少年団・総合型地域スポーツクラブを含む］ □2. 中学校スポーツ □3. 高校スポーツ □4. 大学・高専等スポーツ □5. プロスポーツ ［チーム・個人を含む］ □6. 企業スポーツ ［実業団契約社員・嘱託等を含む］ □7. 商業スポーツ ［フィットネスクラブ・スイミングスクール・体操教室等］ □8. スポーツ組織・施設運営 ［体育協会、体育館・スポーツセンター等］ □9. 福祉・医療関係
指導対象(世代等) （あてはまるものすべてに☑）	□1. ～幼児 □2. 小学生 □3. 中学生 □4. 高校生 □5. 大学生・専門学校生 □6. 社会人 □7. 高齢者
指導対象(性別) （あてはまるものすべてに☑）	□1. 男性　□2. 女性
指導対象(レベル) （あてはまるものすべてに☑）	□1. 初心者 □2. 初級者 □3. 中級者 □4. 上級者

Q2 で B・C を選択した方は終了です。

Q2 で A を選択した方は Q4 をお答えください。

※Q2 で A を選択した方のみご回答ください。

Q4　下記項目について、「今後どの場所・領域で活動したいか」をお答えください。

指導場所 （あてはまるものすべてに☑）	□1. 公共の施設 □2. 総合型地域スポーツクラブ □3. 小・中・高校の学校施設 □4. 大学・高専等の学校施設 □5. 民間の施設 □6. 職場の施設 □7. 個人宅（自宅を含む） □8. 福祉・医療施設
指導領域 （あてはまるものすべてに☑）	□1. 地域スポーツ ［少年団・総合型地域スポーツクラブを含む］ □2. 中学校スポーツ □3. 高校スポーツ □4. 大学・高専等スポーツ □5. プロスポーツ ［チーム・個人を含む］ □6. 企業スポーツ ［実業団契約社員・嘱託等を含む］ □7. 商業スポーツ ［フィットネスクラブ・スイミングスクール・体操教室等］ □8. スポーツ組織・施設運営 ［体育協会、体育館・スポーツセンター等］ □9. 福祉・医療関係
指導対象(世代等) （あてはまるものすべてに☑）	□1. ～幼児 □2. 小学生 □3. 中学生 □4. 高校生 □5. 大学生・専門学校生 □6. 社会人 □7. 高齢者
指導対象(性別) （あてはまるものすべてに☑）	□1. 男性　□2. 女性
指導対象(レベル) （あてはまるものすべてに☑）	□1. 初心者 □2. 初級者 □3. 中級者 □4. 上級者

本講習会受講希望者個人調書に記載いただいた個人情報は、公認スポーツ指導者育成団体が共同利用することとし、本講習会の運営・管理および諸連絡に使用します。

また、スポーツ指導者の活動に関する調査にて取得した情報は、個人が特定されないで集計し、個人名が特定されるような公表をすることはいたしません。

日本体育協会は、本講習会における受講管理を業務委託いたします。業務委託先とは、個人情報保護に関する覚書を締結し、個人情報の取扱いについては、十分注意を払っております。

本会個人情報取り扱いについて⇒http://www.japan-sports.or.jp/privacypolicy/tabid/102/Default.aspx

講習会に関するお問い合わせ先

共通科目および 講習会全体	公益財団法人日本体育協会　スポーツ指導者育成部 TEL：03-3481-2226　FAX ：03-3481-2284 （営業時間：月～金　9:30～17:30　但し、祝日と12:00～13:00を除く）
専門科目 （競技別）	中央競技団体（下記一覧参照） 各団体によって、別途連絡先を設けている場合もございます。

中央競技団体連絡先（教師資格養成団体）

2017年1月時点

団体名	郵便番号	住所		電話番号
日本エアロビック連盟	140-0011	品川区東大井5-7-10	クレストワン3F	03-5796-7521
日本スイミングクラブ協会	101-0061	千代田区三崎町2-20-7	水道橋西口会館5階	03-3511-1552
全日本スキー連盟	150-8050	渋谷区神南1-1-1	岸記念体育会館3F	03-3481-2315
日本スケート連盟	150-8050	渋谷区神南1-1-1	岸記念体育会館4F	03-3481-2351
日本テニス協会	150-8050	渋谷区神南1-1-1	岸記念体育会館4F	03-3481-2321
日本プロゴルフ協会	105-0002	東京都港区愛宕1-3-4	愛宕東洋ビル2F	03-5472-5585
日本プロスキー教師協会	104-0032	中央区八丁堀2-2-9	コバキンビル3F	03-5542-5907
日本プロテニス協会	108-0074	東京都港区高輪４丁目２３－８	ZION　PLAZA5階	03-5791-1965
全日本ボウリング協会	108-0014	港区芝4-4-10	ｻﾝﾗｲｽﾞ長井ﾋﾞﾙ8F	03-3452-4501
日本水泳連盟	150-8050	渋谷区神南1-1-1	岸記念体育会館4F	03-3481-2306

近年の国際化、情報化、少子高齢化等の進展などによる急激な我が国の社会状況の変化とともに、私たち日本人の価値観やライフスタイルも大きく変わろうとしています。そのような中でスポーツは、人間の思考・言動の本源的欲求に応えるほか、爽快感、達成感、他者との連帯感等の精神的充足や楽しさ、喜びをもたらすとともに、社会生活に必要な人間の資質の形成などに重要な役割を果たすものであるという認識が高まっております。

このように、スポーツは、健康の増進や体力の向上のみならず、人間にとって生涯を生きていく上で不可欠な文化として、また、現代社会における高齢化の進展や生活習慣病の増加による医療費の増大、青少年の健全育成や体力低下の問題、余暇時間の増加など諸課題に対応するものとしての役割が期待されはじめています。

また、スポーツは、人間の可能性の極限を追求する営みであるという意義を有しており、競技者の極限へ挑戦するパフォーマンスは、スポーツへの関心を高め、スポーツの振興に寄与するとともに、すべての人々に夢や感動を与えるなど、健全で活力のある社会の形成にも貢献することが期待できます。したがって、21世紀の社会において、国民一人ひとりの生活の中に、スポーツを位置づけたライフスタイル（スポーツライフスタイル）を構築することは大きな意義があります。

本会では、創立100周年を記念して2011年に公表した「スポーツ宣言日本－21世紀におけるスポーツの使命－」の具現化に向けた取り組みを本格化していきます。これまでの国民スポーツ振興の基本理念であった「生涯スポーツ社会の実現」を包含しつつ、さらに一歩進めて新たに「スポーツ立国の実現」を掲げるとともに、それに基づく各種事業推進の方向性を示した新しいスポーツ推進方策を策定してまいります。

これからの100年に向けて、スポーツに携わるすべての方々や団体・組織等と連携・協力し、スポーツを通して「公正で福祉豊かな地域生活の創造」、「環境と共生の時代を生きるライフスタイルの創造」、「平和と友好に満ちた世界の構築」の3つのグローバル課題の達成に努める所存です。

これらの使命を達成するために、スポーツ指導者が果たす役割は極めて重要です。
スポーツは、あくまでもプレーする本人が、それぞれの目的のため、自主的・自発的に行うものであり、本人のやる気があってはじめて行われるものです。スポーツ指導者は、プレーヤーのやる気を導き出し、自立したプレーヤーを育てることが重要となります。そして、その指導法は、スポーツ医・科学など様々な知識に裏付けられたものでなければなりません。

そのためにも、本会「公認スポーツ指導者制度」で定めるカリキュラムに基づき、スポーツ指導者としての能力を高めるとともに、常に自己研鑽に努め、社会的に信頼される指導者となり、これまで以上に我が国スポーツ振興の中核として活躍されることを期待します。

公益財団法人 日本体育協会

日本体育協会は約束します!!

日本体育協会は、公認スポーツ指導者制度に基づき「スポーツの未来を支えるグッドコーチ」を育成するため、指導者に対し、社会に対し、そして自分自身に対し、指導者育成が目指す方向性をここに示し、みなさんと約束します。

スポーツを未来へ継承する

メインメッセージ

「スポーツは、自発的な運動の楽しみを基調とする人類共通の文化である。（スポーツ宣言日本）」

私たちが愛するスポーツは、世代も人種も越えて受け継がれてきました。しかも不断の進化（変容・拡大・深化）を続け、現在では、人々の生き方や暮らし方に重要な影響を与えています。

そのスポーツの現場において、直接的に活動を支えてきたスポーツ指導者たちの存在と功績は極めて大きく、日本のスポーツ発展の牽引役を担ってきたと言えるでしょう。

時代と社会の発展とともに進化し続けてきたスポーツ界において、指導者には何が求められてきたのか。これからの時代に何を受け継ぎ伝え導いていくのか。そして新たに何が求められてくるのか。

日本体育協会は、スポーツ指導者養成の取り組みを始めて50年が経過したことを契機に、改めて、スポーツ指導者のこれまでの実績を見つめなおし、その意義と役割を未来へつなぎ、広め、高めていくことを約束します。

あなたの「学び」を全力で応援します

指導者のみなさまへ

スポーツ指導者は何のために存在するのか。それは、スポーツの技能やパフォーマンスの向上、スポーツを通じた人としての総合的な成長、そしてスポーツの意義と価値の向上の3つと言えるでしょう。

スポーツ指導者は、この3つを実践するため、プレーヤーズ・ファーストを基本スタンスとして、自分が持っている資質能力（思考、態度・行動、知識・技能）のすべてを駆使して、指導対象者の行動をプラス方向へ変容させることに力を注ぎ、その成果を高めるために「学び続けて」います。

「学び」は常に「わかる」から「できる」へ。さらに「いつもできる」へと段階的に成長していきます。

日本体育協会は、あなたの「学び続ける姿勢」に応えるため、各種講習会や研修会を開催するとともに、さまざまな情報提供を通じて、あなたの「学び」を応援し続けていくことを約束します。

「安全で、正しく、楽しいスポーツ活動」をサポートします

スポーツを愛するすべてのみなさまへ

「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、すべての人々の権利」と謳う「スポーツ基本法」は、併せて「すべての国民がその自発性の下に、各々の関心、適性等に応じて、安全かつ公正な環境の下で日常的にスポーツに親しみ、楽しみ、支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない」としています。

日本体育協会は、公益法人の責務として、スポーツの意義と価値を自覚し、尊重し、表現できる資質能力（思考、態度・行動、知識・技能）を有する公認スポーツ指導者を加盟団体等と一体となって養成していくことで「安全で、正しく、楽しいスポーツ活動」をサポートしていくことを約束します。

指導者とともに、スポーツの未来のために

スポーツ界（自分たち）へ

日本体育協会公認スポーツ指導者制度は、日本体育協会と加盟団体等が一体となって、各種スポーツ指導者の資質と指導力の向上をはかり、指導活動の促進と指導体制を確立するために定めているものです。

このたび、指導者育成50周年にあたり「私たちは何のために指導者育成事業を行っているのか?」と自らに問いかけたとき、その答えを「スポーツに関わるすべての人の幸福実現（うまくなりたい、つよくなりたい、健康でいたい、長生きしたい、仲間と喜び楽しみを共有したい）に貢献すること、養成された指導者の社会的価値を高めること、スポーツの意義と価値をつなぎ、広め、高めていくこと」と導き出しました。

スポーツ指導者の「学び」は常に「わかる」から「できる」へ。そして「いつもできる」へと段階的に成長していきます。

スポーツ推進の担い手となるスポーツ指導者の成長を支えていくのは、私たちスポーツ団体の責務です。

スポーツに関わるすべての人を幸福にし、さらにその幸福を社会に広げていく活動のため「指導者とともに、スポーツの未来のために」ともに歩みましょう。

宣言しよう、フェアプレイ。

宣言しよう。
全力をつくし、挑戦し、
楽しむことを。

宣言しよう。
仲間を信じ、思いやることを。

宣言しよう。
約束を守り、応援してくれる人への
感謝を忘れないことを。

その誓いは、スポーツを
もっと楽しいものにしてくれる。
日々の生活を
もっとすがすがしいものにしてくれる。

そして多くの人々を活気づけ、
今の日本を元気にするチカラにも
なってくれる。

さあ、あなたも手を胸に。
フェアプレイの誓いを。

フェアプレイで
日本を元気に
あくしゅ、あいさつ、ありがとう

「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンで、
フェアプレイの輪を広げ、日本をもっと元気に!

あなたもはじめの一歩を、まずはホームページで。
フェアプレイ宣言 検索

日本体育協会は、スポーツ立国の実現のため、国民体育大会をはじめとする各種スポーツ大会の実施やスポーツ指導者の育成等を行うとともに、スポーツの持つ価値や意義を広くアピールし、国民の生きる力の育成と活力ある社会の構築に貢献していきます。また、日本をもっと元気にしたい。その想いから、「フェアプレイ宣言」推進の取り組みも行っています。

公益財団法人
日本体育協会

わたしたちは、「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンを応援しています。

asics 大塚製薬 Mizuno 三井住友海上 MS&AD INSURANCE GROUP LAWSON LOTTE KOSAIDO セレスポ